

ワークショップ③ 8/9（日）13：00～13：50

## 生命の設計図を取り出せ！DNAを見てみよう

矢澤 隆志

旭川医科大学医学部生化学講座・准教授



### 実施内容

この授業では、人の口の中の細胞とバナナを使って、DNA（ディーエヌイー）\*を取り出す実験をします。DNAは、生き物の体の作り方が書かれた「設計図」のようなものです。実際にDNAを取り出して見ることで、DNAが人にも植物にもあることを学びます。

実験では、研究者が使っているボルテックスミキサーという機械で材料をぐるぐる混ぜます。学校の理科の実験と、本当の研究がつながっていることを体験できます。業の最後には、研究の道具をあつかう会社の研究者である飯塚悟博士が、機械が研究や医療でどのように使われているのかや、理科や科学が将来どんな仕事につながるのかを、わかりやすく紹介します。



### 研究テーマ

ヤツメウナギ生殖腺ステロイドホルモン産生機構の解明  
(2022年度)

### 概要

ヤツメウナギは古い系統をもつ脊椎動物であり、現在は生息数の減少により絶滅が心配されています。本研究では、繁殖に関わる生殖腺でどのような遺伝子が働き、ステロイドホルモンが作られるのかを調べました。繁殖の仕組みを遺伝子レベルで理解することで、ヤツメウナギの保全や将来の資源管理に役立てることを目指します。

### PROFILE

<https://researchmap.jp/read0086002>